

大宮通信

大宮中学校 学校だより
第121号 2026.6.15

わからんけど、おもしろいな！



いよいよ3年生は18日(木)に、2泊3日の修学旅行へ出発します。旅行中はラフティングなどの体験活動や民泊など、大阪ではできない活動に取り組みます。また、なかまとともに過ごす3日間は、普段とは違う環境の中で、思い通りにならないこともあるかもしれません。しかし、新たな発見もあり、かけがえのない思い出になり、みなさんを大きく成長させてくれると思います。有意義な3日間にするために、睡眠を十分にとり、食事もしっかりとって、体調を整えておくようにしてください。

今週水曜日には、期末テスト1週間前となります。中間テストの結果をふり返りを生かし、時間を大切に、テストへ向けた準備を行ってください。

最近授業中のみなさんの様子を見ていて、そして先生方とさまざまなお話をしている、大切だなと思ったことを伝えます。

ある授業で、「粘り強く、がまん強く、しんぼう強く」というお話をされていました。学習内容が少し難しくても、しっかりと取り組む力が必要です。そしてその力を支えるのが、体と心のスタミナであり、食事や睡眠などの生活習慣を整えることが、土台になります。あたりまえですが先生方は、皆さんが朝寝坊していないかとか、朝ごはんを食べているかをチェックしに行く訳にもいきません。学校生活をよりよくしていくためには、一人ひとりの心がけが大切です。

ある大学教授は、次のように本に書いておられます。

「学生さんがわからんことへのこらえ性がなくなりまして、わからんけどおもしろいなというのがないんです。」

理解できないことでも、わからないならわからないままに、自分の今の力で何とかしようとする。それが学ぶことの一番大切な部分だ、と言われていています。「わからんけどおもしろいな」と感じられるものを見つける。つまり、難しくてもそれを楽しめるといんだ、ということではないでしょうか。

学習というのは、新しいこととの出会いの連続です。今まで知らなかったこと、わからないことが次から次へと出てくるのが学習です。ゴールはありません。大人になっても、世の中はまだまだ知らないことだらけです。わからないことと出会い、考え、できるようにしていく。その積み重ねこそが、学ぶことの本当の楽しさだと思います。